

(土曜日) **要約筆記者養成講座 カリキュラム(案)**

回数	講義日	講	教科名	指導内容
1	9月6日	1	聴覚障害の基礎知識	聴こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償、聴覚障害者のコミ 聴覚障害者のコミ、中途失聴・難聴者の現状と課題
2	9月13日	3	日本語の基礎知識	日本語の特徴 日本語の表記
3	9月20日	2	要約筆記の基礎知識Ⅰ	難聴者運動と要約筆記の歴史 要約筆記事業の位置づけ、通訳としての要約筆記
4	9月27日	4	要約筆記の基礎知識Ⅱ	要約筆記の目的と三原則 要約筆記の表記の考え方
5	10月4日			基本的な表記、ソフトのインストール 画面全体を意識する
6	10月11日	4 5	要約筆記の基礎知識Ⅱ 話しことばの基礎知識	4講のまとめ 話しことばと書きことば
7	10月18日	5	話しことばの基礎知識	話し言葉の特徴と活用、そぎ落とし 短く表現する技術
8	10月25日			共有情報を活用する 4・5講の技術を使う
9	11月1日	6	社会福祉の基礎知識Ⅰ	日本国憲法基本的人権の尊重、社会福祉の理念と歴史
10	11月8日	8	社会福祉の基礎知識Ⅱ	障害者の福祉・聴覚障害者の策の現状、障害者権利条約
11	11月15日	13	対人援助	中途失聴・難聴者の臨床心理、カウンセリングの基礎理論 対人支援、社会福祉従事者としての専門性
12	11月22日	9	伝達の学習	コミュニケーションの基礎理論、情報保障の基礎理論 伝達実践技術実習
13	11月29日	10	要約の学習	要約の定義と意味、情報伝達における要約 要約実践技術実習
14	12月13日	11	チームワーク	使用機器、ネットワーク、各担当の役割 チームワークの技術
15	12月20日			交代の意味と方法 チームでの動き方
16	1月10日	11 12	チームワーク ノートテイク	幅広い連携、対応力の育成 ノートテイクの方法、留意点
17	1月17日	12	ノートテイク	ノートテイクの方法、技術 視覚情報の扱い
18	1月24日			やり取りのある場面 学んだ技術を使う
19	1月31日			場面对応 利用者のニーズへの対応 P62～63
20	2月7日	14	要約筆記者のあり方 実技練習	心構えと倫理、要約筆記者としての専門性 総合練習
21	2月21日	15	関係入力	関係入力の手法 役割分担
22	2月28日	15	関係入力	交代の方法 関係入力の注意点

※着色部分が座学

3/7日予備日

11/1日・11/18日は、10時～13時まで

2/14日は10時～12時、ほかは10時～12時、13時～15時